

2010年第21回富田碎花賞受賞記念

# 永井ますみ詩集展

<大山町出身>



21世紀詩人叢書・第11期37『愛のかたち』で2010年第21回富田碎花賞（※）を受賞された永井ますみさんは、日本詩人クラブなどに所属し、今までに多くの詩集やエッセイ集を出していらっしゃいます。名和中学校を卒業された地元出身の方で、現在は神戸市にお住まいです。

先日、帰郷されたおり、図書館へ数冊詩集を寄贈していただきました。下記の日程で、永井さんの詩集を展示いたしますので、受賞作はもとより、なまりもなつかしい故郷の弥生時代の遺跡をモチーフにした詩集『弥生の昔の物語』など、手にとってお読みいただきたいと思います。



9月…本館 10月…名和分館 11月…大山分館

※富田碎花（1890～1984）は盛岡が生んだ大正時代の民衆詩の主唱者で、エドワード・カーペンターやホイットマンの詩を日本に紹介している。この賞は、平成2年に富田碎花生誕百年を記念して創設された。

## 司書おすすめの本

「まんげつまんげつのよるまでまちなさい

マーガレット・ワイズ・ブラン 作 ガース・ウィリアムズ 絵 (ペンギン社)



大きな栗の根方まきねかたにあらいぐまのぼうやとお母さんが住んでいました。あらいぐまのぼうやは、夜が見たいとお母さんにせがみます。お母さんはまんげつになるまでまちなさいといます。それは、ぼうやが成長して、生活する力を身につけたり想像力を育てたりする「とき」を見きわめながら、あたたかく見まもる母親の深い愛情のことばでした。待つことの大切さをやさしく教えてくれる絵本です。秋の夜に親子で読みたい1冊です。(と)

## 図書 のご案内

### 一般・文学

- ★なぎさホテル/伊集院静
- ★きょう一日。/五木寛之
- ★たとへば君 四十年の恋歌/河野裕子
- ★化合/今野敏
- ★虹色と幸運/柴崎友香
- ★生きてるかい？/南木佳士
- ★ゴランノスポン/町田康
- ★これからの誕生日/穂高明
- ★龍馬奔る 少年篇/山本一カ
- ★天上紅蓮/渡辺淳一
- ★365通のありがとう/ジョン・クラリク
- ★おたがいさま/森まゆみ

### その他

- ★悲しみを忘れないで/諸富祥彦

- ★されど彼らが人生/佐野真一
- ★ふむふむ教えて、お仕事！/三浦しをん
- ★グリーンセラピー読本/田畑貞寿
- ★いつしよいつしよにいるだけで/森下典子
- ★絵本美術館のある旅/MOE 編集部
- ★英文契約書を読みこなす 新版/大崎正瑠

### 児童書・絵本

- ★いちばんでんしゃのしゃしょうさん/おおともやすお
- ★わたししんじてるの/宮西達也
- ★おじいちゃんのふね/ひがしちから
- ★キャットと奴隷船の少年/ジュリア・ゴールディング
- ★赤い卵のひみつ/樋口広芳
- ★ぼくの職場は富士山です/近藤光一
- ★ウルトラマンおりがみ/金杉登喜子